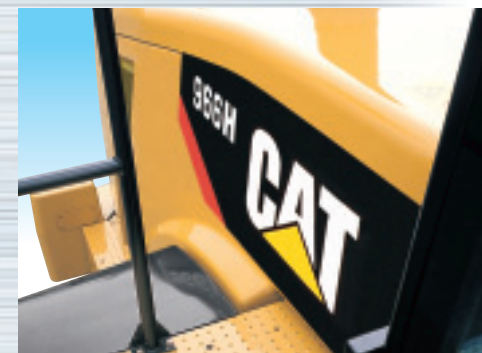
新世代環境対応型エンジン搭載

966H
ホイールローダ

- 運転質量：23,100kg [標準仕様]
- バケット容量：4.1m³ [標準仕様]
- エンジン定格出力：195kW (265PS)

特定特殊自動車排出ガス基準適合車
国土交通省第3次基準値排出ガス対策型
国土交通省低騒音型建設機械

その先の技術へ・・・
次代のあるべき姿がある。
生産性に、コスト低減に、そして環境対応に
時代が求める性能を搭載して
新たなる進化を遂げた
CAT 966H ホイールローダ。

ハイレベルな環境性能の実現

新世代型環境技術「ACERT™(アサート)テクノロジー」

生産性のあくなき追求

緻密な操作性を実現する E&Hコントロール

オペレータ環境の向上

低騒音、低振動と広い作業視界の CATワールドクラスキャブ

高耐久という優れた価値

長期安定稼働を追求した 強じんな機体構造

先進の安全性

一歩先を考えた充実の 安全装備

イージーメンテナンスという信頼

フルオープンエンジンフード&グランドレベルサービス を実現

機械情報が常にある安心

安心サポートの「Product Link Japan(プロダクト リンク ジャパン)」

作業ニーズをとらえる専用設計

多彩な現場にマッチする アプリケーション対応機

特定特殊自動車
排出ガス基準適合車

国土交通省
第3次基準値排出ガス対策型

国土交通省
低騒音型建設機械

特定特殊自動車排出ガス基準適合ラベル貼付前の車両は、
国土交通省第3次基準値排出ガス対策型のみなし機械となります。

※写真は標準仕様と一部異なります。

掲載写真は標準仕様と一部異なります。

966H
ホイールローダ

新開発のクリーンパワーCAT C11 ACERT™ エンジン

新世代環境技術、ACERTテクノロジー採用。
耐久性、信頼性にも磨きをかけた最新のパワーユニットです。

◀CAT C11 ACERTエンジンを搭載。キャタピラー社の技術の粋を集め、約250もの特許技術を駆使して完成したハイテクノロジーエンジンです。

定格出力 195kW (265PS) / 1,800min-1 (1,800rpm)

オフロード法※基準値に相当する能力

CAT C11 ACERTエンジンは、オフロード法※および国土交通省第3次排出ガス対策型建設機械基準値に相当する能力を有した高性能な環境対応エンジンです。

※ オフロード法･･･特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

エンジン出力アップ。実作業域で発揮される強じんな粘り強さ

エンジン最大出力を195kW(265PS)にアップ。さらに、もっともエンジン効率のよい回転数域を従来より下げたため、馬力、トルクともに中･低速域でもたっぷりとつかえ、粘り強い作業が行えます。

CATの新世代環境対応型エンジン

ACERT Technology 新世代環境対応型エンジン搭載

ACERT™（アサート）Technology
Advanced Combustion Emission Reduction Technology

排気を吸気に一切戻さずクリーンな空気だけをシリンダ内に供給し、電子制御により最適な量の燃料を最適な条件で噴射して、燃焼させることで排出ガスを飛躍的にクリーンにする最先端技術です。

- 1回の燃焼で多段噴射が可能
- 1000万通りの噴射パターン
- CAT独自の技術の応用による高い信頼性
- オフロード法※排出ガス基準適合

※ オフロード法･･･特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

米国EPA／欧州EUの排出ガス規制適合証は貼っておりません。

CAT電子制御システム

新開発ADEM 4
- 超高速の処理速度と大容量のメモリで燃料の噴射量、タイミングをコントロール。
- コントローラは窒素ガス封入で安定した制御を維持。

燃料噴射システム
- 定着した技術EUI*
- 最大2,000気圧の超高圧噴射で低燃費。
- 多段噴射で排気ガス成分を低減。

*EUI: Electronic Unit Injection

吸気システム

ウェストゲートターボチャージャ
- エンジンの負荷と回転数に合わせ吸気量をコントロール。より完全に近い燃焼が可能。

空冷式アフタークーラ
- 吸気温度を下げて、より適正量を燃焼室に供給可能。完全燃焼と排出ガスの清浄化を両立。

特定特殊自動車 排出ガス基準適合車　国土交通省 第3次基準値排出ガス対策型

特定特殊自動車排出ガス基準適合ラベル貼付前の車両は、国土交通省第3次基準値排出ガス対策型のみなし機械となります。

注）各コンポーネントの写真はイメージです。

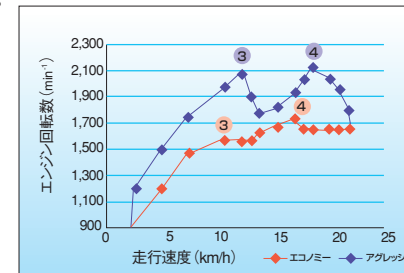
生産性を高めたゆとりの積込性能

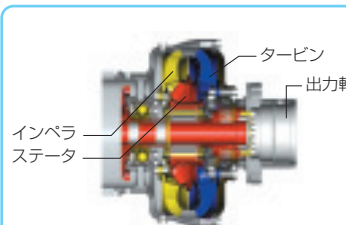
トップクラスの性能を誇るけん引力と常用荷重、さらに強力なリフト力とあいまって高い積込作業効率を実現しました。

最大けん引力	208kN (21.26tonf)	8% UP 当社従来機比
常用荷重	7,250kg	クラストップ! 2006年5月 当社調べ
リフト力	202kN (20.7tonf)	20% UP 当社従来機比
バケット容量	4.1 m³ (製品用・ボルトオンカッティングエッジ装着)	

エコノミーモードで燃費低減 走行モード切換え機能（VSC）

ダイヤル操作で、シフトアップパターンを3段階で切換え可能。エコノミーモードにセットすることで通常より低い回転数でシフトアップし、騒音を抑え燃費を大きく低減します。

VSC Variable Shift Control

- エコノミーモード → ロード&キャリなど
- 通常モード → 一般的なアプリケーション
- アグレッシブモード → トラック積込み、重掘削など

フリーホイールステータトルクコンバータ（FWSTC）（オプション）

軽負荷･高回転域でトルクコンバータの抵抗を下げ、パワー伝達を効率よくアシスト。走行距離が長めの現場、ロード&キャリ工法などで、特に優れた省燃費効果を発揮します。

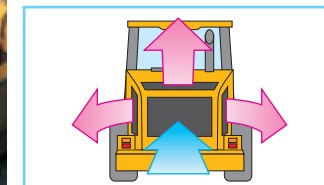
ロード&キャリ、回送が多い作業 → 優れた省燃費効果を発揮

省エネ、低騒音 しかも高効率のクーリングシステム

電子制御可変スピードファン（デマンドファンシステム）

エンジン冷却ファンに油圧モータ駆動の可変スピードファンを採用。低温時の過冷却やファンによる消費馬力を抑え、騒音の低減も図っています。

冷却効率アップ、セパレートクーリングシステム

非金属隔壁によってエンジンコンパートメントから冷却システムを分離。車体後方より清浄な空気を導入できるリバースエアフローパターンを採用。また、ラジエータの大型化により冷却能力がいっそうアップされました。

リバースエアフローパターン

※写真は標準仕様と一部異なります。

ソフト&スムーズ！高効率なコントロール革命を実現

先進の電子・油圧制御による快適オペレーション

作業に差がつく先進の操縦性 E&H (Electronic and Hydraulic Control System) コントロール

指先だけの軽いレバー操作で、無駄なく緻密なコントロールが可能になりました。キャブ内からのリフト・チルトキックアウトの設定、微操作モードも選択できます。

レバー操作量 50mm
レバー操作力 15N
（最大ストローク時）

E&H
Electronic and Hydraulic Control System
電子制御が可能にする先進の油圧システム

リフト／チルトポジショナ

リフトキックアウト位置（上下）、チルトキックアウト（角度）をキャブ内右上のパネルのスイッチ一つで簡単に設定できます。

ソフトストップ機能

作業機を急停止した時に本体に伝わるショックを和らげ、荷こぼれを防止します。また、ソフトリフトキックアウト機能では、設定されたキックアウト位置で停止する場合のショックを和らげます。

クイックディテント機能

レバーをディテント位置に入れて離すと、レバーは自動的にセンタ位置に戻り、その間作業機はキックアウト位置まで動き続けます。操作の簡略化でよりスムーズな操作を可能にしました。

微操作モード

約50% 油圧スピード減

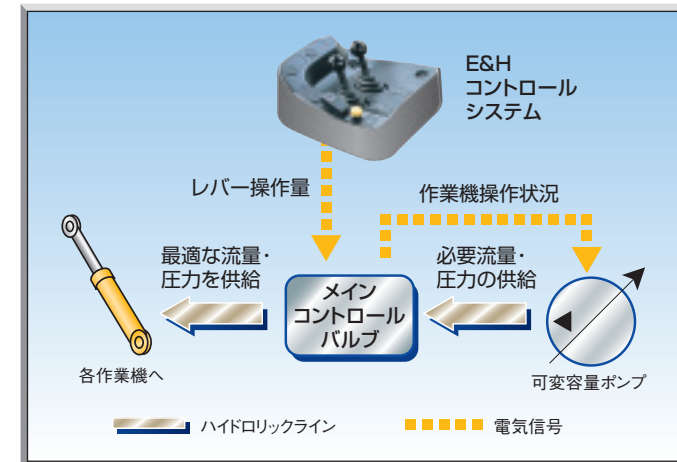
始動時の作業機の動き出しをゆるやかに設定。ダンプへの枡きり作業など微操作が必要な場合に有効です。

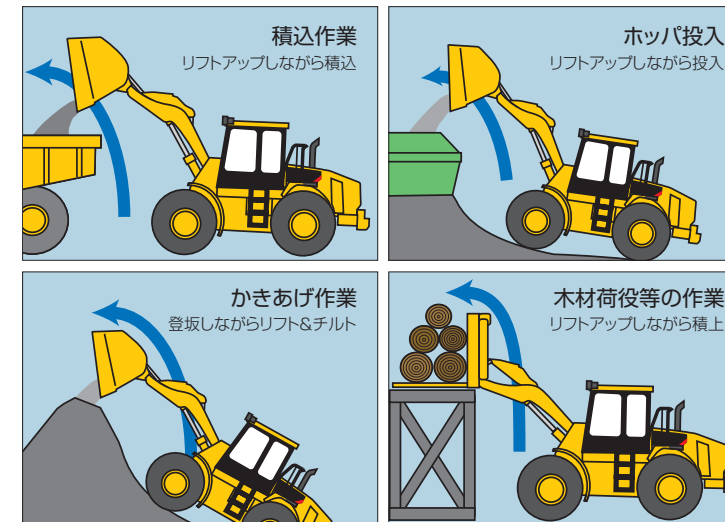
オプション

ジョイスティックコントローラ

バケットとリフト操作、ダウンシフト、ホーンの機能を一本のレバーに集約。シンプルな操作で連動操作や細かい作業も楽に行えます。

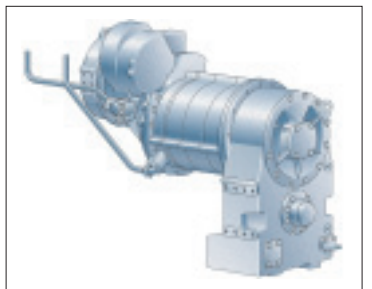
全油圧オンデマンド制御を実現 ロードセンシングハイドロリックシステム

エンジン回転数にかかわらずレバーストロークによって流量をコントロール。必要な圧力・流量を適正な量だけ供給するため、作業に必要なパワーがしっかり得られます。パワーロスが少なく、生産性、燃費の大幅な向上を実現しました。

パラレル回路活用でスムーズな連動操作

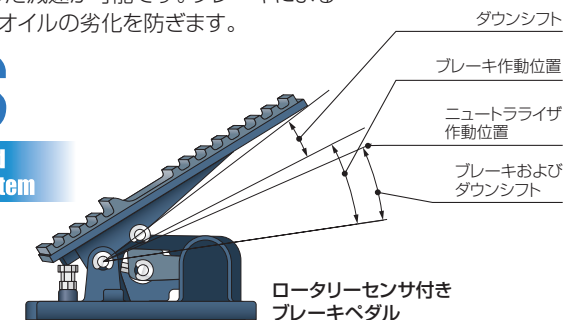
あらたに採用されたパラレル回路によって、チルト・リフトの同時操作が可能になりました。積込作業やかきあげ作業がスムーズに行えるようになり、登坂しながらのリフト&チルトなども楽に行えます。

電子制御フルオートマチック トランスミッション

ECPC機能付きで、スムーズかつ効率的な変速が可能です。

ECPC（電子式トランスミッションクラッチ圧制御システム）

速度段、エンジン回転数など、稼働状況に応じてトランスミッション内のクラッチ圧を最適制御。乗り心地とクラッチなどの耐久性アップに貢献します。

進化したニュートラライザ 集中制御ブレーキシステム（IBS）

左ブレーキにシフトダウン機能が盛り込まれたことで、エンジンブレーキを有効に使った減速が可能です。ブレーキによる発熱を抑え、オイルの劣化を防ぎます。

IBS
Integrated Brake System

快適な乗り心地をキープし荷こぼれも低減 オートライドコントロールシステム

走行時の車体揺れを減少させ、乗り心地をアップ。オートモードでは時速10km/h以上で自動的に作動します。

ライドコントロールスイッチ（ON/OFF/AUTO）

オペレータ環境の向上

ワールドクラス という名のゆとりと質感、使いやすいオペレータステーション

静かで快適、ワイドな作業視界 CATワールドクラスキャブ

明るく広々とした空間、様々な快適装備の採用により、「ワールドクラス」の名にふさわしいゆとりのオペレータ環境をお届けします。

ROPS[*1] Rollover Protective Structure 転倒時運転者保護構造

FOPS[*2] Falling Object Protective Structure 落下物保護構造

*1、*2はISO（国際標準化機構）及びSAE（米国自動車技術協会）の規格によります。
*2は労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

低振動・低騒音。静かで疲れないキャブデザイン

さらに改善されたキャブの密閉性や、内部吸音材の充実により室内の低騒音化がさらに促進。オペレータの疲労も軽減します。

ほこりを防いでクリーンな室内。プレッシャライザ機能

ほこりの侵入を防ぐプレッシャライザ（密閉加圧式）機能付の外気導入式エアコンを引き続き採用。キャブの密閉性もさらにアップし、きれいで快適な環境を維持します。

選べる2タイプのステアリングコントロール

従来のホイールタイプステアリングに加え、CAT先進のコマンドコントロールステアリングシステム（CCS）も選択可能。いずれも定評あるロードセンシング式を採用し、軽く確かな操作性と燃費低減を両立します。

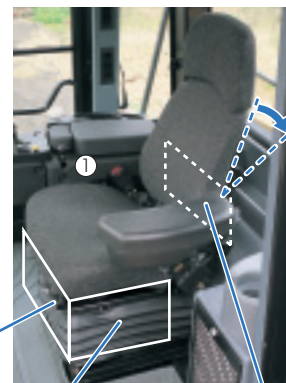
コマンドコントロールステアリングシステム〔CCS〕（オプション）

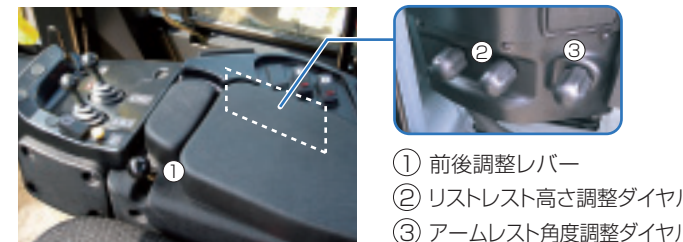
- 正確なコントロール 素早いレスポンスを実現
- 左右70度の操舵で フルターンが可能
- 半円形の形状で メータ類の視認性も抜群
- シフト操作、前後進切替 スイッチを搭載した 左手用グリップを装備

※CCSの車検には改造申請が必要です。

ゆったり快適、疲労も軽減 エアサスペンションシートを標準装備

ランバーサポートがオペレータをしっかりサポート。たっぷりとした座面とエアクッションが、快適な座り心地をもたらします。

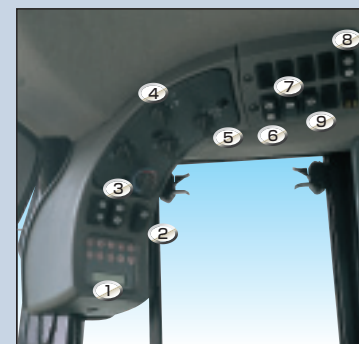
① アームレスト調整レバー
② 高さ調整ボタン（上下75mm）
③ 背もたれ調整レバー（27.5°）
④ シート前後調整レバー（150mm）
⑤ シートクッション調整
⑥ ランバーサポート調整レバー

作業機コントロール一体型のアームレスト

シートの動きに追随し、またアームレスト単体のみでの調整も可能です。

① 前後調整レバー
② リストレスト高さ調整ダイヤル
③ アームレスト角度調整ダイヤル

作業量・販売量管理に便利な ペイロードコントロールシステム（オプション）

ダンプへの積載量を、±2%の高精度で計測・管理可能。セットアップ作業やキャリブレーション作業を容易化し、過積載防止にも役立ちます。

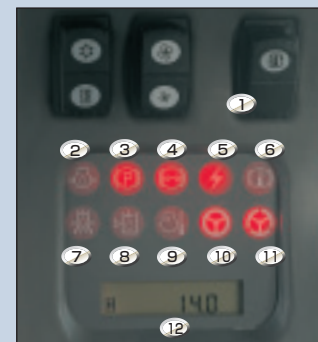
各種メータ、スイッチを機能的にレイアウト

右上コントロールパネル

▲多くのスイッチ類を、視認性がよく、操作しやすい右上パネルに配置しました。

1. 電子制御モニタリングシステム（CMS）
2. モニタ・ディスプレイ・スイッチ
3. 空調セレクタスイッチ
4. 走行モード切替（VSC）スイッチ
5. トランスミッションモード切替スイッチ
6. ライドコントロールシステムスイッチ
7. ニュートラライザオーバーライドスイッチ
8. リフト／チルトキックアウトスイッチ
9. 電動サプリメンタルステアリングテストスイッチ

リフト／チルトキックアウトスイッチ
リフトアームの高さ、またはチルトキックアウト角を希望の位置に合わせて、スイッチを1秒押すことで設定完了

キャタピラーモニタリングシステム（CMS）

主要なシステムを常に監視し、状況に応じて4段階の警告でオペレータに知らせます。

▲ディスプレイには10個の警告インジケータとモニタ・ディスプレイ・ウインドがあります。

1. モニタ・ディスプレイ・スイッチ
2. エンジンオイル圧—LOW
3. パーキングブレーキ　作動
4. ブレーキオイル圧—LOW
5. 電気系統—誤作動
6. アクスルオイル温度—HIGH
7. ハイドロリックオイルフィルタ—目詰まり
8. ハイドロリックオイルレベル—LOW
9. エンジン・吸気エア温度—HIGH
10. プライマリ・ステアリング・オイル圧—LOW
11. 電動サプリメンタルステアリングオイル圧—LOW
12. モニタ・ディスプレイ・ウインド

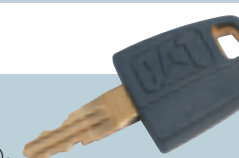
使いやすく便利な室内各種機能・装備

- 外気導入式エアコン
- フロントガラスデフロスタ
- 可変間欠式フロントワイパ
- リアワイパ
- 収納ボックス

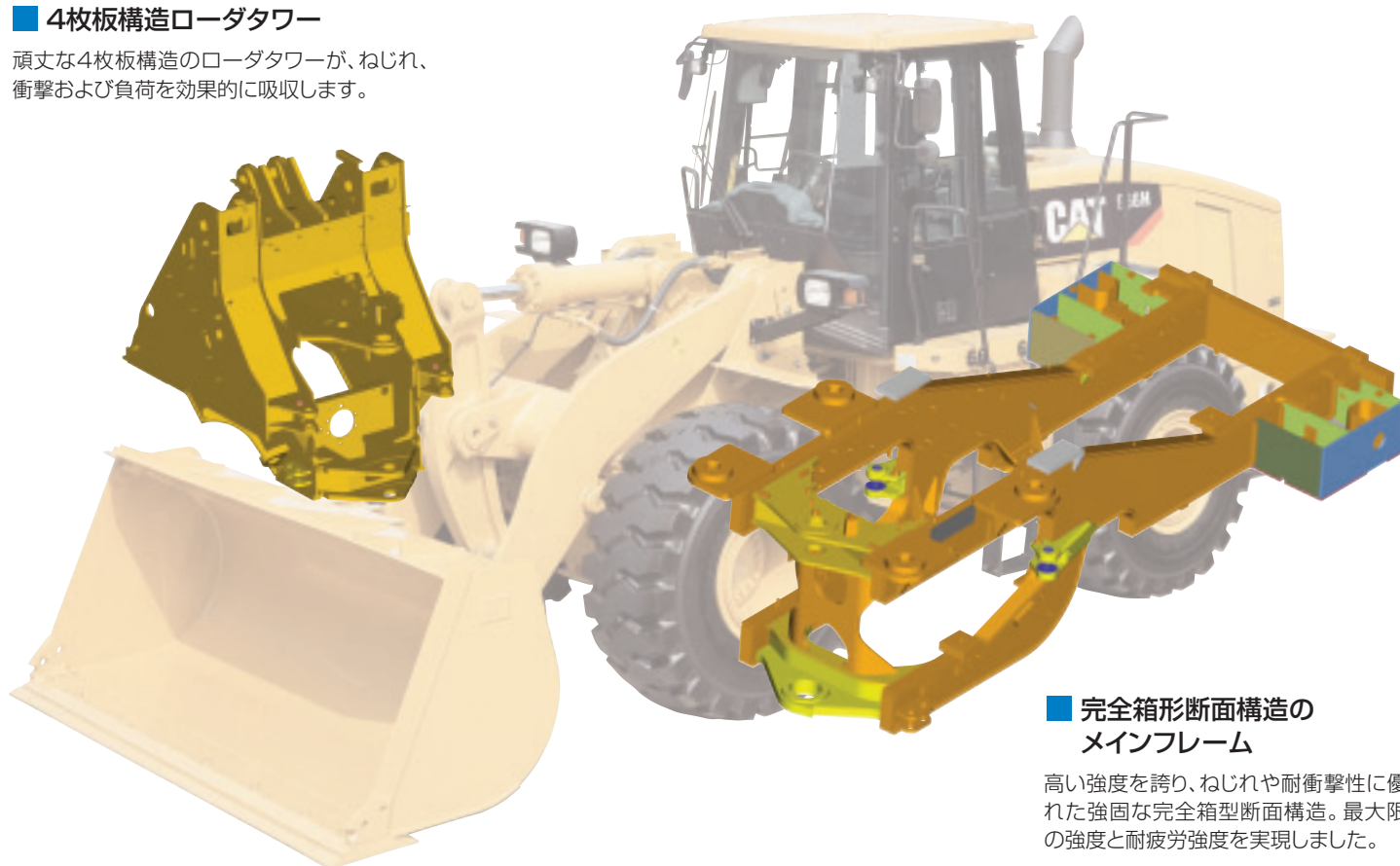
- ドリンクホルダ
- 12V電源ソケット

ICチップ内蔵の専用キーでセキュリティアップ マシンセキュリティシステムMSS（オプション）

ID番号が記録された専用キー以外では車両が始動できないセキュリティシステムです。
※予め登録が必要です。詳しくは販売店までお問い合わせください。

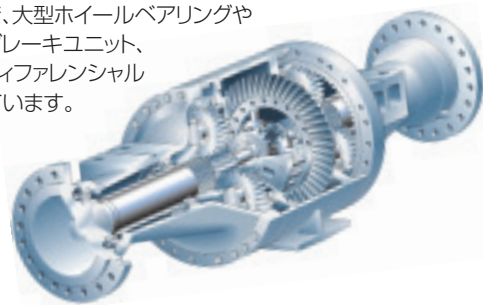
▶▶ 高耐久・高品質、そして安全という欠かせぬ価値

ロボット溶接により最大限の耐疲労強度を実現、CATデザインフレーム

■ 4枚板構造ローダタワー

頑丈な4枚板構造のローダタワーが、ねじれ、
衝撃および負荷を効果的に吸収します。

■ 完全箱形断面構造のメインフレーム

高い強度を誇り、ねじれや耐衝撃性に優れた強固な完全箱型断面構造。最大限の強度と耐疲労強度を実現しました。

様々なコンディションで信頼性を維持 ヘビーデューティデザインアクスル

強靭なハウジングで、大型ホイールベアリングやアクスルシャフト、ブレーキユニット、プラネタリギヤ式ディファレンシャルなどを完全密閉しています。

■ 密閉湿式単板インボードディスクブレーキ

ディスクは常にオイル冷却され、コンパクトながら強力な制動力を長時間にわたって発揮します。

■ CAT独自のデュオコーンシール

シールド性、耐摩耗性に優れた金属シールでアクスルハウジングをしっかり密閉してあります。

■ リヤアクスルオシレーション

上下13度の範囲で揺動し、車両の安定性と4輪常時接地によるけん引力のアップを実現します。

衝撃、負荷を効果的に分散 スプレッドヒッチデザイン

上下ヒッチプレート間をワイド設計とし、優れた負荷分散性能によって車体やベアリング寿命を延長。また広い開口部がサービスアクセス性も高めています。

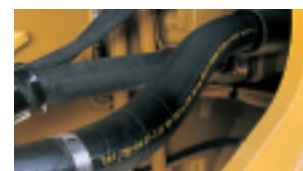
操舵時のショックを低減する ステアリングニュートラライザバルブ

アーティキュレート部に、ステアリング油圧のカットオフスイッチを装備。操舵のストロークエンドで油圧供給をリリーフし、衝撃緩和と油圧回路保護に役立ちます。

耐摩耗性、ロングライフが一段とアップ 新デザインツースシステム（オプション）

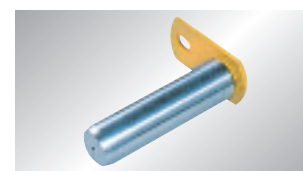
捻りながらの独特の装着方法による強力な保持性とシャープな形状がもたらす貫入力アップ、アダプタ寿命の延長をもたらします。

*独自の形状・材質により高耐久を図る新デザイン、CATバケット用装着部品です。

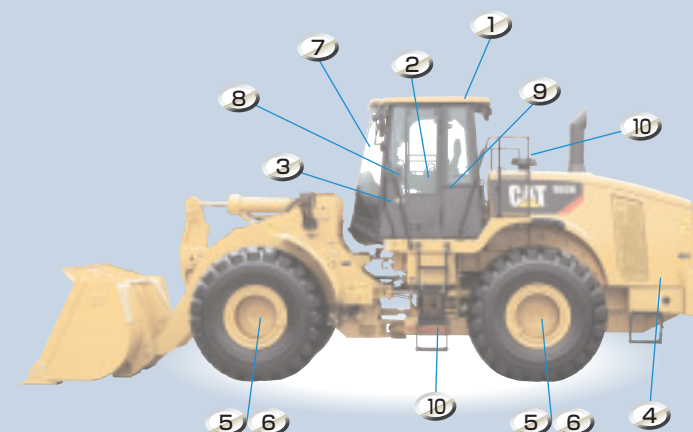
車両の細部にもこだわりのパーツを 信頼性を高めるCATデザインコンポーネント

● CAT独自のXTホース
ら旋状の特殊多層構造により耐油性、耐熱性、耐摩耗性に優れています。

● DTコネクタ&イエローブレード
耐水性、耐熱性抜群のDTコネクタと難燃性、耐熱性被膜のイエローブレードを採用しています。

● Oリングフェイスシール（ORFS）
油漏れ防止効果の高い継手です。

● 完全密閉の電子機器
電子制御用コントローラやセンサ類を完全密閉し、水分やほこりなどをシャットアウトしています。

● ハードクロームメッキピン
リフトアームやリンケージ部などに採用。耐摩耗性に優れています。

● ダブルテーパローラベアリング
より広い面積で負荷を受け止め、効果的に分散させます。

一歩先を考えた安全装備

1 ROPS（転倒時運転者保護構造）
FOPS（落下物保護構造）

2 作業機を確実にロックする油圧ロック機構

3 トランスミッションが中立時および作業機ロック状態でしかエンジンが始動しないニュートラルエンジンスタート機構

4 後退時に周囲への注意を促すバックアップアラーム

5 耐久性・耐フェード性に優れた密閉湿式多板ディスクブレーキ

6 万一のブレーキ系統トラブルに備え、前後輪2系統独立回路を採用

7 割れても飛散しにくい三層構造のラミネートフロントガラス

8 ステアリングシステムの重要なバックアップ、電動サプリメンタルステアリングシステム

9 調整不要の巻き込み式シートベルト

10 ISO規格に準拠した大型ハンドレール／ラダー／ステップ

イージーメンテナンスという信頼 ― コストを削減するメンテナンス

車両左右にサービスポイントを集中化、グランドレベルサービスセンタ

各サービスポイントへは地上からラクにアクセス可能。毎日の始業点検やメンテナンスがスムーズに行えます。

フルオープンで点検が容易 電動チルトアップエンジンフード

スイッチ操作ひとつでエンジンフード全体が大きくチルトアップ。エンジンまわりやクーリングシステムへのサービスアクセスが格段にアップします。

目詰まりしにくく、清掃も簡単 スイングアウト開閉式ラジエータグリル

新たに波型パンチングメタルを採用し、空気中のゴミの侵入を防止。ラジエータコアをはじめエアコンコンデンサ、アフタクーラ用コアへも同位置からアクセス可能です。

メンテナンス間隔延長 ランニングコストを抑えるCAT純正部品

交換間隔	内容
500時間	•エンジンオイル（CH-4）の交換 •エンジンオイルフィルタの交換 •燃料フィルタの交換 •作動油フィルタの交換
1,000時間	•トランスミッションオイルの交換 •トランスミッションオイルフィルタの交換
2,000時間	•ディファレンシャルおよびファイナルドライブオイルの交換 •作動油交換

*フィルタ、オイル等の交換間隔は作業条件により異なります。

オイルやクーラントなど油水系の量を一目で確認

トランスミッションオイルゲージ

ハイドロリックオイルゲージ

ラジエータクーラントゲージ

機械情報が常にあるという安心 ― 遠隔での車両管理をサポート

Product Link Japan プロダクトリンクジャパン 建機遠隔稼働管理システム

Product Link Japan（プロダクトリンクジャパン）とは、車両の各種情報（位置/メンテナンス/警告等）を無線通信で送信することにより、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。機械情報をリアルタイムにチェック。

●車両情報はインターネット配信。パソコンや携帯電話でいつでも閲覧できます。
●警告情報はメールで送信いたします。

機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状況を一元管理。車両配備、出荷拠点や運送ルートが効率化できます。

稼働記録が残る

稼働記録が正確にパソコンに残るため、日報などの日常業務の手間を低減できます。

迅速なサービス

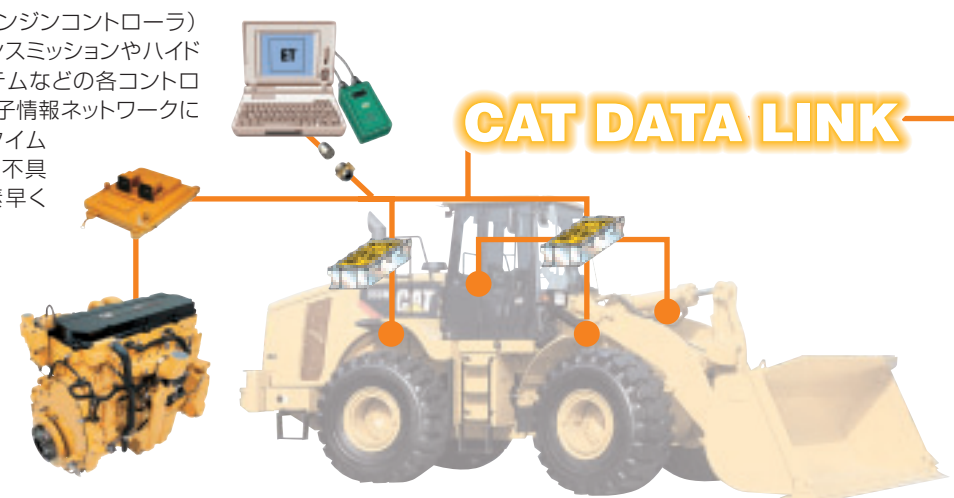
サービスマンはあらかじめ位置や稼働状況を把握して急行。休車時間を短縮できます。

充実のお客様対応

車両情報をお客様と共有でき、よりきめ細かいご提案・情報提供が可能となりました。

※本システムは、地上波携帯電波の通信網を使用しているため、電波の届かない場所、電波の弱い所、通信のサービスエリア外ではご使用できません。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

電子の目が車両全体をトータル管理、CATデータリンク

ADEM 4（エンジンコントローラ）をはじめトランスミッションやハイドロリックシステムなどの各コントローラを結ぶ電子情報ネットワークにより、リアルタイムで状況変化や不具合の把握に素早く対応します。

不具合レベルに応じた段階警告が可能 CMS（キャタピラーモニタリングシステム）

車両の各機能を常時監視し、状況に応じて4段階の警告をオペレータに発します。CATデータリンクによる情報の共有化が、サービス性の向上および不具合把握の容易化・短時間化を実現します。

新車時の性能をいつまでも

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供いたします。

契約	内容
定期点検契約	月例の機械点検 + 定期自主検査 + オイル分析（SOS）
メンテナンス契約	定期点検契約 + オイル交換 + フィルタ交換
修理保証付メンテナンス契約	メンテナンス契約 + 突発故障時の修理費保証
修理請負契約	修理保証付メンテナンス契約の保証対象を拡大。ランニングコストの定額化がはかれます。

作業ニーズをとらえる専用設計

多彩な現場にマッチする特殊仕様車

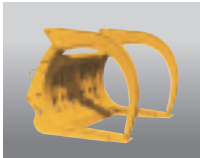
港湾、製材所などでの木材荷役に ロギング仕様

ホイールタイプならではの高速性能をいかして、ストックヤードでの集材、選別、積込などの作業をスピーディにこなします。

掲載写真は実際の仕様と一部異なります。

掲載写真は実際の仕様と一部異なります。

■林業用アタッチメント

ランバフォーク

ログフォーク

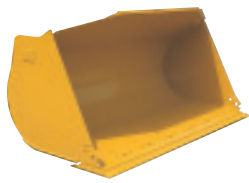
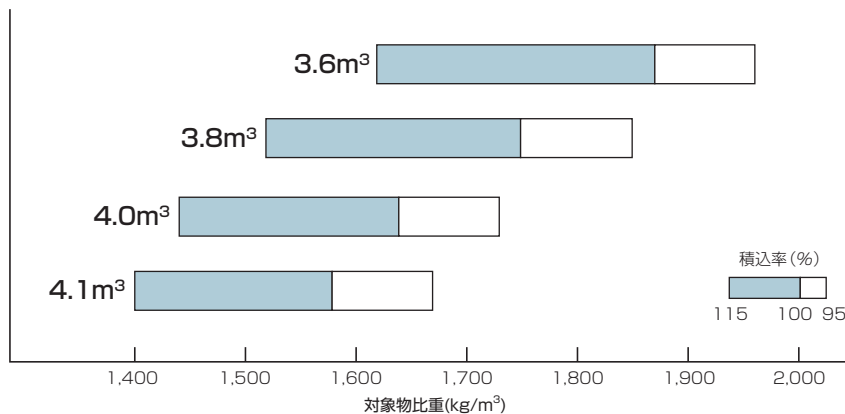
狭隘な工事現場に サイドダンプ仕様

狭隘地での積込作業が可能な両サイドダンプバケットを装着。
ROPSキャノピ、リアプロテクタを装備した安全・安心設計です。

※特約販売店にてセラミックフィルタを装着することにより、国土交通省トンネル工事用第3次基準値排出ガス対策型車両としてトンネル坑内で使用できます。詳しくは特約販売店にお問い合わせ下さい。

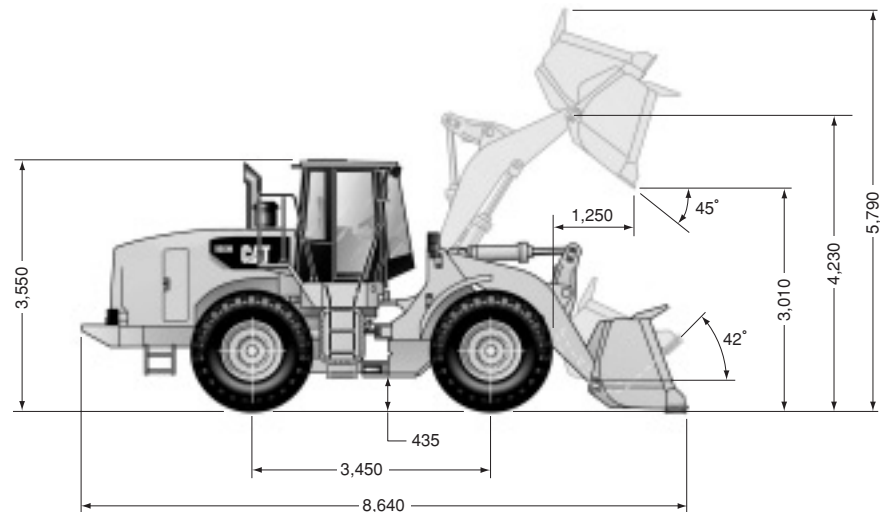
■ バケット種類

種類	製品用バケット	ゼネラルパーパスバケット				フラットボトムバケット	ロックバケット
用途	製品積込、マス切りなど	ルーズ土砂、各種原材料掘削・積込など					砕石積込
エッジ／ツース	ボルトオン カッティングエッジ	ボルトオン カッティングエッジ		アダプタ &ツース	アダプタ&ツース +セグメントエッジ	ボルトオン* カッティングエッジ	スペード* エッジ
容量（m³）	4.1	3.8	4.0	3.6	3.8	4.0	3.6

＊は受注対応

製品用バケット

ゼネラルパーパスバケット

ロックバケット

■ 外形図 ［単位：mm］

■ 主要諸元

			966H［標準仕様］
運転質量		kg	23,100
バケット容量		m³	4.1
常用荷重		kg	7,250
登坂能力		度	25
最小旋回半径（バケット外側）		mm	7,300
主要寸法	全長	mm	8,640
	全幅 車体	mm	2,950
	全幅 バケット	mm	3,220
	全高（キャブ上端まで）	mm	3,550
	ホイールベース	mm	3,450
	トレッド（前後輪とも）	mm	2,230
	最低地上高	mm	435
エンジン	名称※		CAT JDS-C11 ディーゼルエンジン〔ACERT〕
	形式		4サイクル水冷直列直噴式、ターボチャージャ、アフタークーラ付
	シリンダ数ー内径×行程		6-130mm×140mm
	総行程容積	ℓ	11.1
	定格出力	kW	195（265PS）
	定格回転数	rpm	1,800（最大出力点）

※ 2006年12月31日出荷までのエンジン名称：CAT C11-JE3-TAA ディーゼルエンジン〔ACERT〕

			966H［標準仕様］			
走行速度	速度段		1	2	3	4
	前進	km/h	6.2	11.7	20.8	34.5
	後進	km/h	6.7	12.6	22.1	37.4
トランスミッション	形式		電子制御フルオートマチック プラネタリ式パワーシフト			
	速度段		前進4段／後進4段			
	トルクコンバータ形式		3要素1段1相			
ファイナルドライブ形式			プラネタリギヤ式			
タイヤサイズ			26.5-25,20PR（L-3）			
ブレーキ	サービスブレーキ形式		全油圧式密閉湿式多板ディスク			
	駐車ブレーキ形式		推進軸制動内部拡張式			
ステアリング	形式		フレーム屈折式 パワーステアリング			
	操向角度	度	左右 37			
容量	燃料タンク（軽油）	ℓ	410			
	冷却水	ℓ	47			
	クランクケース	ℓ	36			

■ 装備品

●:標準装備 ○:オプション

仕様内訳		966H
作業装置	製品用バケット*（4.1m³）	●
	ゼネラルパーパスバケット*（3.8m³）	○
	ゼネラルパーパスバケット*（4.0m³）	○
	フラットボトムバケット*（4.0m³）	○
	ロックバケット（3.6m³、スペードエッジ）	○
	サイドダンプバケット（3.1m³）	○
	ハイリフトアレンジ	○
	ボルトオンカッティングエッジ（耐摩耗ARM）	○
	ボルトオンカッティングエッジ（ヘビーデューティ）	○
	セグメントエッジ	○
	ロングチップ	○
	ショートチップ	○
タイヤ&リム	26.5-25,20PR（L-3）チューブレスタイヤ	●
	26.5-25,24PR（L-3）チューブレスタイヤ	○
	26.5-R25,XHAラジアル（L-3）	○
キャブ	密閉加圧式ROPS／FOPSキャブ	●
	外気導入式プレッシャライザ機能付エアコン	●
	エアサスペンションシート（シートベルト付）	●
	ホイールステアリング	●
	コマンドコントロールステアリング	○
	キャタピラーモニタリングシステム（CMS）	●
	E&H（電子油圧制御）コントロール	●

仕様内訳		966H
キャブ	ジョイスティック	○
	AM/FMラジオ	●
	12V電源ソケット（2個）	●
	間欠式フロントワイパ&リアワイパ	●
その他装備	ライト一式（ハロゲン、6個）	●
	追加キャブライト（ハロゲン、4個）	○
	追加キャブライト（HID、4個）	○
	マシンセキュリティシステム（MSS）	○
	オートライドコントロールシステム	●
	ペイロードコントロールシステム	○
	油圧3バルブ	○
	騒音低減アレンジメント	○
	フリーホイールステータトルクコンバータ	○
	電動サプリメンタルステアリング	●
	走行モード切換機能（VSC）	●
	集中制御ブレーキシステム（IBS）	●
	バックアップアラーム	●
	パワートレインガード	○
	フロント&リア リミテッドスリップデフ	○
	車検装備品	○
	工具一式	●
	プロダクトリンクジャパン	●

＊ボルトオンカッティングエッジ装着時

CATERPILLAR®

966H
ホイールローダ

キャタピラージャパン株式会社

本社（代表）東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
（カタログお問い合せ先） TEL.042-764-8730
（HPアドレス） http://japan.cat.com/

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR（キャタピラー）、CAT及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。

本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

この印刷物には、環境にやさしい大豆油インク、FSCミックス認証用紙（SGS-COC-001429）、水なし印刷を使用しています。

お問い合わせ先

2043C2-02（0908）

特定特殊自動車排出ガス基準適合ラベル貼付前の車両は、
国土交通省第3次基準値排出ガス対策型のみなし機械となります。